

# 2017年度 関東甲信越地区セミナー 「外回り看護」アンケート集計結果

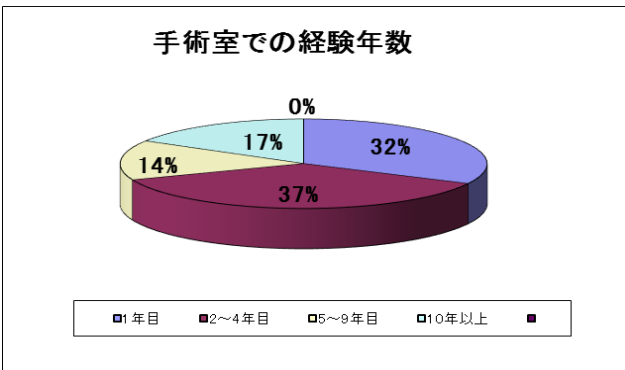
日時:2017年 10月 21日(土)

場所:林野会館

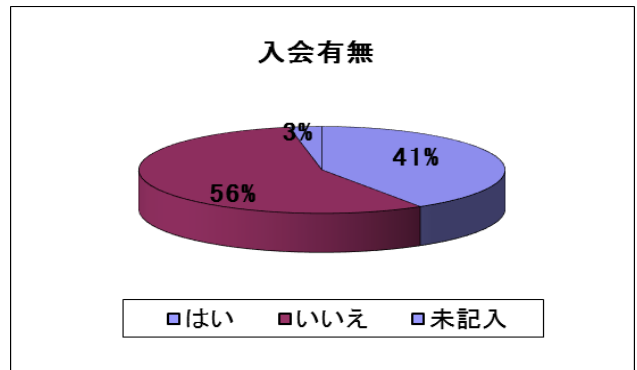
参加人数: 156名(会員 69名、非会員 87名)

アンケート回収数 139枚 89%

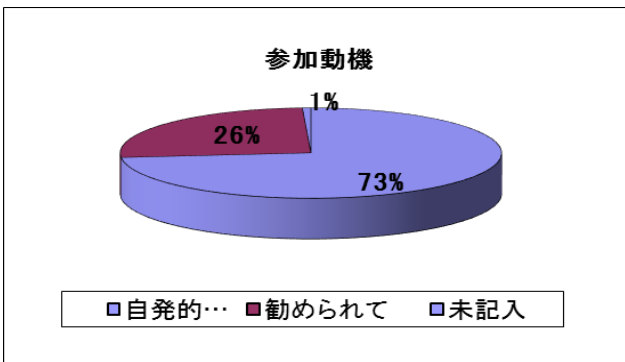
## 1. 手術室での経験年数



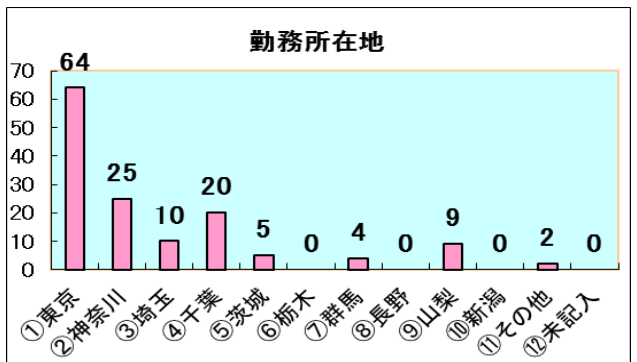
## 2. 日本手術看護学会に入会されていますか



## 3. 当セミナーへの参加動機について



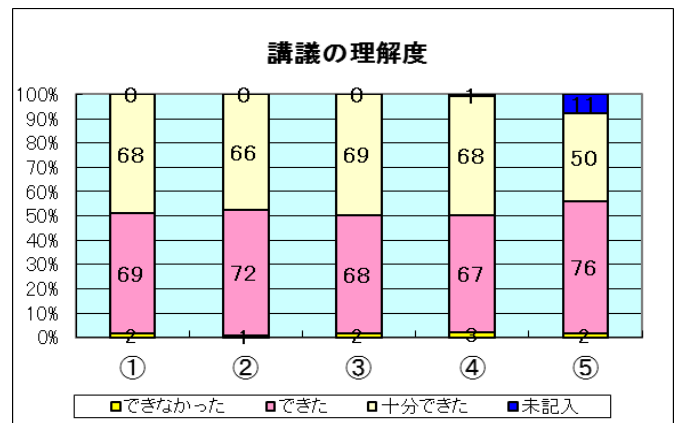
## 4. 勤務先所在地



## 5. 講義内容の理解について

理解出来ない～十分理解できたの3段階での回答

- ①外回り看護師の役割について
- ②術前訪問とアセスメントについて
- ③体温管理について
- ④DVTの予防について
- ⑤アレルギー対策について



---

## 6. 今回の研修内容は満足でしたか。

---

満足: 90人

不満足: 2人

未記入: 41人

両方に記入: 6人

### 満足

- ・根拠を持って患者の状態をアセスメントすることを改めて重要だと認識できた。
- ・自分が看護するためだけの術前訪問になっていたため、患者のための情報収集を行なっていくことが大切だと実感できた。
- ・事例紹介を元に看護問題・看護計画・実施の内容がわかりやすく、勉強になった。
- ・手術シミュレーションは私の病院では行っていないが、そういった機会があることで患者さんの理解が深まるのではないかという新しい発見があった。
- ・体温管理として、低体温に気をつけなければならないが、高体温時にそれがうつ熱なのか悪性高熱症なのか判断をして早めに準備をし、麻酔科医と連携することの大切さを学べた。
- ・事例をあげての講義はよりイメージしやすく理解しやすかった。自分が普段やっていることを振り返りながら学ぶことができ、今後どうして行くべきか、何が必要か明確にできた。
- ・知りたかった内容で分かりやすい講義だった。今後、外回り業務をする上で今回の内容が役立てられると思う。
- ・外回り看護師の役割や全身麻酔が及ぼす全身への影響など、基本的なことを根拠や機序も含めて理解することができた。
- ・基本になるOPE室看護について学ぶことができた。今後の看護に活かしていけるように勉強していきたいです。
- ・1つ1つのテーマについて集中的に考え、自分の日々の行動・言動、看護を振り返ることができた。外の病院のOPE室についてや、システム、体制について少し知れたのもおもしろかった。事例を通して、アセスメントや行動すべきことを学んでいけてよかった。
- ・実際働いている方々の手術室での対応や関わりの話などを聞き、今後の自分に活かしていこうと感じた。
- ・今ちょうど外回りをやり始めたところなので、基礎的な所も含みつつ具体的な事例や観察点を交えた内容であったため、とても参考になった。また、自分の不足している知識が何なのかも理解できた。
- ・外回り看護を行う中で全身を通してアセスメントする中でとても役立つと思いました。体温管理とDVT、アレルギー全てとても大事なことであるので、これからの看護に役立てたいと思いました。
- ・普段していることの根拠を学ぶことが出来たので良かった。シバリングにあたったことはないが麻酔科医が中心でやっているの、きちんと管理がなされていたことを知り、外回り看護をする際はもう少し患者の状態をしっかりと見ていきたいと思った。
- ・DVT、PTEの予防や対応など詳しく知ることができてよかった。全体的に復習もできたので、後輩指導の際に根拠に基づいて教えることができると思う
- ・教育を行っていく時にどういふに説明していくか参考になりました。
- ・午前中の講義は事例を通して看護問題から評価まで学べ術前訪問アセスメントを通し患者の目指す姿の支援が大切だと感じた。午後は体温管理、DVT、アレルギーと日々周術期看護する上で重要な対応等を学習出来て今後充分に活かせる事が出来た。講師の先生方ありがとうございました。
- ・術前訪問の行い方、情報の取り方など初心を思い出した。短い時間で多くの情報を効率よく聞くことは難しいが今回の研修を参考にしていきたい。改めて再認識ができてよかった。
- ・今後、施設内でのスタッフ教育を実施していく上で手術室看護の振り返りとなりという視点で看護を実践していくのかという指導指針となった。

### 不満足

- ・午前もう少し詳しくしてほしい部分があった。(マンマ後～～禁忌になる⇒リンパ節郭清後は禁忌！など)
- ・講師の経験で困ったことをどう対応したか、など実例がもっと聞きたかった。

### 未記入

- ・Drから同じ内容を聞くよりも、だんぜん内容が分かりやすかったです。入室前や退室後の患者さんの話もからめてあり、前後の看護をつなげるための考え方も自分の中で養っていかなければならないと再確認した。
- ・術前訪問をさらっとしてしまうときがあるが(時間におわれて)、術前情報の必要性、大切さがわかりました。これからは一人ひとりしっかり対応していきたいと思います。アレルギーも、ゴム製品・ヨードについては詳しく聞いていなかったの、術前用紙に付け加えていきたいと思います。(口頭だけなのでNsによってきくと聞かない人がいる)
- ・外回り看護の基本、原点になるところを改めて学ぶことができた。自分の日々業務の中で、忘れかけていたこと、本当はやらなくてはいけない「患者中心の看護」を思い出し、重要性を再認識できた。時間が足りなくて残念でした。もっとゆっくり聞きたかったです。
- ・体温管理について今、全身麻酔のみ行っていたが、腰椎麻酔でも必要な事をわかり、今後に生かしていきたいと思う。・午前の講義は範囲が広く、ポイントが分からなかった。

---

## 7. 今後のセミナー希望

---

- ・器械出しと基本的な手術手順について
- ・術前訪問・術後訪問の良い例とかを考える機会があると嬉しいです。
- ・輸液管理について

- ・喘息や高血圧、不整脈が見られる人の手術看護について学びたいです。
- ・手術室での防災訓練など、災害について知りたい。
- ・ECG異常や呼吸異常など基礎を知りたい。
- ・多職種とのコミュニケーション
- ・脳外の外回り
- ・術中モニタリングについて
- ・ラテックスアレルギーについてのセミナーに参加してみたい。
- ・アレルギーの対応等もっと詳しく知りたかったです
- ・術体位について
- ・急変時対応について
- ・手術室における「看護研究」の取り組み方など。看護必要度に関わる(病棟へ引き継ぐ)手術看護記録必要度の項目について

---

## **8. セミナー企画運営についての意見・感想**

---

- ・時間管理がもう少ししっかりしているとありがたいです。90分以上の集中力の保持はできないですね。
- ・こまめに換気をしていただきたいです。
- ・各講習の定員人数の増加